

共通専門基礎科目	体のしくみと医療					
看護学科	必修	2単位	講義	平成30年度	前期	2年次
臨床検査学科	必修					
科目名	体のしくみと疾病の成り立ちV (免疫・感染) Health & IllnessV (Immunity, Infection)					
担当教員	◎増谷弘 八田和大					
目的	細胞・組織・臓器から機能発現の過程を通して人体の構造と機能（解剖と生理）との関係を学び、それがどのような異常をきたして疾病を引き起こすか（病理と疾病の成り立ち）を系統的に学ぶ。					
目標	1) 感染症の成り立ちと主たる感染症を理解する。 2) 外部環境からの防御機能としての免疫の機序とその破綻（免疫低下、自己免疫）について理解する。 3) 自己免疫疾患および感染症については治療法の概要を理解する。					
他科目との関連	体のしくみと疾病の成り立ち I・II・III・IV・VI、看護専門科目、臨床検査専門科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験の成績				0.9
	その他	講義中に指示する記述等を評価に含めることがある				0.1
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	病気がみえる 感染症・膠原病・免疫 ナーシンググラフィカ 微生物・医動物学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 解剖生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 病態生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 疾病と治療 メディカ出版					
参考資料						
備考 (受講上注意、事前学習等)						